

石狩市浜益区・厚田区における植物目録

Flora list in Hamamasu and Atsuta district, Ishikari City, Hokkaido, Japan

北原 涼子^{*1}・高橋 恵美^{*2}・志田 祐一郎^{*3}・長谷川 理^{*4}
Ryoko KITAHARA^{*1}, Emi TAKAHASHI^{*2}, Yuichiro SHIDA^{*3}, Osamu HASEGAWA^{*4}

要旨

石狩市の浜益区および厚田区において、2018年と2019年に植物調査を実施した。計16地点の調査から101科519種類の維管束植物が確認され、そのうち浜益区では12か所の調査から96科490種類、厚田区では4か所の調査から87科289種類が確認された。各調査地における全ての確認種を植物目録として報告する。

キーワード：植物目録、石狩市、浜益区、厚田区、重要種

はじめに

石狩市の北部には、国蝶オオムラサキ (*Sasakia charonda*) の生息地や、暑寒別天壳焼尻国定公園に含まれる黄金山など豊かな自然環境が広がる。しかし、市の南部に位置する石狩海岸や石狩川河口が「北海道のすぐれた自然地域」に指定され（北海道自然環境保全指針、平成元年7月），いくつかの自然環境調査が実施されてきたのに対し、北部においては植生をはじめとする自然環境情報の蓄積は十分ではなかった。

石狩市環境保全課（当時）では、2017年に厚田区に開設された道の駅を核に、旧石狩市域から厚田区、浜益区の自然資源を活用した周遊を図るため、2018年に浜益区において、2019年に厚田区において、自然環境調査を実施した。本報告は、石狩市北部の環境保全に資するよう、「平成30年度石狩市浜益区の自然資源を活用するための自然環境調査業務」及び「令和元年度石狩市自然環境調査業務」の植生調査の結果から、生育が

確認された植物をまとめ、植物目録として報告するものである。

調査地及び調査方法

石狩市の自然環境に精通する有識者・市民団体・地域住民等から、浜益区、厚田区それぞれの自然や社会的な特徴について意見を聴取するとともに、既存資料等を踏まえ調査地を選定した。また、調査結果の活用を考慮し、森林、里山、河川、海岸といった変化に富む自然環境を含むよう、浜益区に計12か所、厚田区に計4か所の調査地を設定した。調査地の位置を図1に、調査地の概況写真と概要を表1にそれぞれ示した。

植物の確認調査は、調査地内を踏査しながら出現する種を目視により観察・記録した。浜益区については2018年に、厚田区については2019年に調査を実施したが、浜益区の一部の調査地では2019年にも補足的に追加調査を実施した。各調査地における調査年月日を表2に記す。重要種や

*1 RFリサーチ 〒001-0026 札幌市北区北26条西7丁目2-2 パルハイツ北26条III-103

*2 石狩市環境市民部自然保護課 〒061-3292 北海道石狩市花川北6条1丁目30-2

*3 (株)野生生物総合研究所 〒001-0017 札幌市北区北17条西4丁目1番3号

*4 NPO法人EnVision環境保全事務所 〒060-0809 札幌市北区北9条西4丁目5-2

特定外来生物、北海道指定外来種が確認された場合には、ハンディタイプのGPSを補足的に用い、可能な限り正確な位置の割り出しに努めるとともに、数量と群落の広がり、あるいは分布の状況を記録した（本報告には未掲載）。重要種としては、環境省レッドリスト2010に掲載されている絶滅危惧IA類(CR)、絶滅危惧IB類(EN)、絶滅危惧II類(VU)、準絶滅危惧(NT)、および北海道レッドデータブック2001に掲載されている絶滅危機種

(Cr)、絶滅危惧種(En)、絶滅危急種(Vu)、希少種(R)、留意種(N)を対象とした。これらの調査における確認種について、植物目録として取りまとめた。また、本調査と平行して、調査地内にて群落組成調査を実施しており、その際に見つかった種についても確認種として植物目録に含めた。植物の種名については、河川水辺の国勢調査のための生物リスト、YList、及び改訂新版日本の野生植物（平凡社）を参考とした。



図1. 各調査地の位置

表1. 調査地の概要

調査地番号	調査地名	概況写真	概要
L 1	浜益御殿		環境：森林。増毛山道の登山口から浜益御殿までを調査地とした。周囲は主にダケカンバ林となっているが、浜益御殿付近の尾根筋などにはハイマツ林がみられる。
L 2	増毛山道		環境：森林。増毛山道沿いの約 1km を調査地とした。周囲にはダケカンバ林が広がる。
浜 益 区			
L 3	木村 果樹園 A		環境：里山・河川。木村果樹園の背後を流れる幌川の河畔林を調査地とした。広葉樹林からなる。
L 4	木村 果樹園 B		環境：里山。木村果樹園内の通路沿いを調査地とした。周囲は広葉樹林となっている。

調査地 番号	調査地名	概況写真	概要	
L 5	黄金山		環境：森林。黄金山の登山道沿いを調査地とした。登山道の一部は旧道と新道に分かれ、旧道から山頂付近にかけては岩場が多い。新道を含む急斜面はダケカンバなどの広葉樹林となっている。登山道の入口から分岐点まではトドマツ林や針広混交林が多い。	
L 6	黄金山の イチイ		環境：森林。名所である「黄金山のイチイ」の駐車場からイチイ周辺までの道沿いを調査地とした。駐車場付近は広葉樹が多いが、イチイの周辺はトドマツを中心とした林になる。	
浜 益 区	L 7	兼平沢 林道入口		環境：森林。黄金山につづく兼平沢林道の入口から1kmの道路沿いを調査地とした。調査地周辺には小川が流れ広葉樹林が広がる。
L 8	実田浜中		環境：森林・里山。水田に面した広葉樹林斜面下部を中心約1.3kmの範囲を調査地とした。広葉樹林内にはオオムラサキの食草であるエゾエノキが生育する。	

調査地 番号	調査地名	概況写真	概要
L 9	浜益川		環境：河川。実田浜中橋から、上流約1kmの頭首工までの左岸側を調査地とした。堤防上に頭首工までの管理用道路があり、その川側に河畔林が広がる。堤内側は摺鉢山に接し、斜面には広葉樹林が広がる。
L10	川下海岸 浜 益 区		環境：海岸（砂浜）。浜益川の河口部および周囲の海岸線約1.5kmの砂浜を調査地とした。砂浜には所々で海浜植物の群落がみられる。
L11	千本ナラ	A photograph of a dense forest of tall, thin trees, identified as千本ナラ (Thousand Pine).	環境：森林。浜益区毘沙別に位置し、名所である千本ナラ周辺および隣接する道路沿い約1kmの範囲を調査地とした。周囲には針広混交林が多い。
L12	送毛浜		環境：海岸（岩場）。送毛の集落から南へ約1kmの海岸線を調査地とした。海岸は岩礫地と背後の岩壁からなり、一部海に突き出た岩場を含む。岩壁上や岩場には海浜植物の生育がみられる。

調査地 番号	調査地名	概況写真	概要
L13	濃屋山道 北		環境：森林。濃屋側の山道入口から1kmまでの範囲を調査地とした。山道の入口付近には小川が流れ、深く掘れた沢地形となっている。沢の斜面や段丘上には広葉樹林が広がる。一部にはササ地や草地、カラマツの植林地もみられる。
L14	濃屋山道 南		環境：森林。濃屋山道のうち、滝の沢側の山道入口から滝の沢までを調査地とした。海に面した段丘に位置し、山道の入口周辺は急斜面の草地となるが、上部には広葉樹林が広がる。途中に沢地がみられる。一部には草地やカラマツの植林地もみられる。
田 区			
L15	厚田川 A		環境：森林・河川。厚田川上流の蛇行部にある深く掘れた沢斜面の道路沿いを調査地とした。周囲には広葉樹林が広がり急斜面となっている。道路沿いにわずかに草地などがみられる。
L16	厚田川 B		環境：森林・河川。厚田川上流の道路沿いを調査地とした。周囲は広葉樹林およびトドマツ植林となっている。道路沿いにはわずかに草地もみられる。

表2. 各調査地における調査年月日

調査地 番号	調査地名	調査年月日
浜 益 区	L 1	浜益御殿 2018/8/31
	L 2	増毛山道 2018/5/25, 9/21
	L 3	木村果樹園 A 2018/5/25, 9/21
	L 4	木村果樹園 B 2018/5/25, 9/21
	L 5	黄金山 2018/7/11, 9/17, 2019/9/13
	L 6	黄金山のイチイ 2018/5/23, 9/4
	L 7	兼平沢林道入口 2018/5/23, 9/4 2019/4/24
	L 8	実田浜中 2018/5/23-24, 9/18, 2019/4/24
	L 9	浜益川 2018/5/22, 9/3
	L10	川下海岸 2018/8/10, 9/4
	L11	千本ナラ 2018/5/22, 9/3, 2019/5/24, 9/27
	L12	送毛浜 2018/5/24, 9/19
厚 田 区	L13	濃屋山道北 2019/4/24, 5/14, 9/27
	L14	濃屋山道南 2019/4/24, 5/14, 9/17
	L15	厚田川 A 2019/5/15, 9/17
	L16	厚田川 B 2019/5/15, 9/17

結果と考察

計16地点での調査により、101科519種類の維管束植物が確認された。浜益区では12か所の調査から96科490種類、厚田区では4か所の調査から87科289種類が確認された。環境省レッドリストまたは北海道レッドデータブックに掲載されている重要種については、浜益区12科16種類、厚田区7科8種類が確認された。外来種は、浜益区で119科59種類、厚田区で13科33種類が見つかった。

石狩市の浜益区・厚田区において最も広範囲に広がる環境は森林である。浜益御殿や増毛山道、黄金山では高山・亜高山生の植生が、低地の実田浜中や浜益川、厚田川周辺では北海道南西部に特徴的な広葉樹林がみられ、非常に変化に富んでいる。

通常、浜益区の山地の標高では高山帯にはあたらないが、岩場などの切り立った地形や海岸に近く強い風にさらされる環境においては高山植物の生育がみられた。なかでも、黄金山では山頂付近と麓（兼平沢林道入口）で植生が一変した。切り立った岩場にはダイモンジソウ (*Saxifraga fortunei* var. *alpina*) やチャボカラマツ (*Thalictrum foetidum* var. *glabrescens*)、ミヤマアズマギク (*Erigeron thunbergii* ssp. *Glabratus*) など特有の植物がみられ、山頂付近にはコケモモ (*Vaccinium vitis-idaea*) やガンコウラン (*Empetrum nigrum* var. *japonicum*)、アサギリソウ (*Artemisia schmidtiana*) など高山植物が生育していた。黄金山では、確認された重要種が8種類と多く、一方で外来種の侵入は非常に少ないことも特徴である。

浜益区の低地においてはキバナイカリソウ (*Epimedium koreanum*) やクロバナヒキオコシ (*Isodon trichocarpus*)、フギレオオバキスミレ (*Viola brevistipulata* var. *laciniata*)、エゾエノキ (*Celtis jessoensis*) など北海道でも南西部など限

られた地域に分布する植物を含むことが特徴的であると同時に、それらの植物のおおよその北限である可能性がある。浜益区の森林植生は、北海道全体から見ても変化に富みユニークであると考えられる。

厚田区の濃眉山道では、一部でカタクリ (*Erythronium japonicum*) やオオサクラソウ (*Primula jesoana* var. *jesoana*) が群落となり春には一斉に開花していることが確認された。特徴的な植物としてはミツバアケビ (*Akebia trifoliata* ssp. *Trifoliata*) があげられる。その他、秋には山道沿いにヤマブドウ (*Vitis coignetiae*) などの果実が実り、イタヤカエデ (*Acer pictum*)、ミズナラ (*Quercus crispula* var. *crispula*) などの紅葉も見込まれる。濃眉山道は、古くから利用されている場所でありながら自然度の高い広葉樹林が広範囲でみられ、多くの重要種が生育し春にはそれらの開花をみることができる。また、起伏の緩やかな地形も多く散策などにも適していることから、歴史的な側面と合わせ、自然を楽しむという点においても価値の高い場所であると言える。送電線の伐開地にも近いことから外来種の侵入が懸念されたが、外来種は山道の入口付近に集中し、特定外来生物のオオハンゴンソウ (*Rudbeckia laciniata*) も南北の入口付近に分布をとどめている。散策などの活用を進める際には、外来種を山道内に持ち込まないよう配慮することが望まれる。

海岸の環境として、川下海岸と送毛浜には、特徴的な違いがみられた。川下海岸の砂浜には、海岸砂丘に典型的な植生であるテンキグサ (*Leymus mollis*) の群落やハマナス (*Rosa rugosa*) などの群落がみられ、ハマニガナ (*Ixeris repens*) やハマヒルガオ (*Calystegia soldanella*) なども生育していた。しかしながら、砂丘部分の多くは緑地などに造成されており、海岸砂丘はほとんど残っていないため小規模であった。一方、送毛浜の海岸には岩壁と海に突き出した岩場があ

り、独特の植生がみられた。春には、チャボカラマツ (*Thalictrum foetidum* var. *glabrescens*) やオオバナノミミナグサ (*Cerastium fischerianum*) などが開花し、夏季には岩場にバシクルモン (*Apocynum venetum* var. *basikurumon*) が開花する。そのほか、アオノイワレンゲ (*Orostachys malacophylla* var. *aggregeata*) やイワヨモギ (*Artemisia gmelinii*), ネムロスゲ (*Carex gmelinii*) など海岸の岩場に特徴的な種が多く生育している。浜益の海岸の植生は、特徴的であると同時に希少であると考えられる。

浜益区において、河川の環境は浜益川の調査地に代表される。山に面した斜面など環境に変化があるほか、攪乱が多いことにより様々な種の侵入があると考えられる。そのため、浜益川の調査地では、234種類と他の調査地と比較して最も確認種数が多く、そのうち外来種は浜益区の全調査地で確認された種数の半数以上である34種類が確認され、河畔林林床には特定外来生物のオオハンゴンソウも広く分布していた。一方で山地に面した斜面には、春にシラネアオイ (*Glaucidium palmatum*) やカタクリの開花がみられ、狭い範囲に多様な植物の生育をみることができる。

厚田川の調査地は上流部の山地に面した森林の環境であるため、比較的外来種の侵入は少なく、確認種数のうち外来種の占める割合は厚田川Aでは13.4%, Bでは4.0%であった。しかしながら厚田川の下流部には、しばしば河川管理において問題となる外来種ハリエンジュ (*Robinia pseudoacacia*) の群落が広がっており、オオハンゴンソウもみられた。厚田川の植生は、浜益区と同様に地域を北限とするような特徴的な種や、重要種も生育している特有の環境であるが、下流部で繁殖力の強い外来種が広範囲で目立っており、それらの分布拡大に配慮をすることが特有の植生を保全することにつながると考えられる。

木村果樹園や実田浜中は、果樹園や水田に程近く、人が歩きやすく観察しやすい里山環境である。

木村果樹園内の果樹に囲まれた小道沿いでは、手に届く範囲にオオサクラソウやオクエゾサイシン (*Asarum heterotropoides* var. *heterotropoides*)などの開花がみられる。実田浜中の水田沿いに面した広葉樹林の斜面には、春にキバナイカリソウやカタクリ、フクジュソウ (*Adonis ramosa*) が広範囲で開花する。また、今回の調査においては唯一、オオムラサキの食草であるエゾエノキが確認された。里山の環境は、人の暮らす区域と自然とが接しており、間近で安全に自然に触れることができるという点で貴重である。

本調査では、石狩市の浜益区と厚田区において、限られた地点数ではあるものの植生調査を実施し、植生の特徴や希少種の生育、外来種の侵入について記録した。本調査で得たデータは、石狩市が策定を進めている生物多様性保全の地域戦略において、希少種保全や外来種対策の基礎情報として活用される予定である。また、石狩市の持つ多様な自然資源を生かした自然体験活動や、地元住民への郷土愛の醸成、環境学習・生涯学習などへの展開が期待される。

謝辞：北海道大学大学院農学研究院の松島肇さん、合同会社いしかり植物ラボの内藤華子さん、きむら果樹園の木村武彦さん、NPO法人増毛山道の会の渡邊千秋さん、株式会社野生生物総合研究所の安細元啓さんには、調査地の選定、および調査結果の取りまとめにあたってたいへん有益な助言をいただきました。感謝申し上げます。

引用文献

- 北海道, 1989. 北海道自然環境保全指針. 北海道保健
環境部自然保護課
- 北海道, 2019. 北海道レッドデータ 2019. 北海道
<https://www.harp.lg.jp/opendata/dataset/697.html>
- 石狩市, 2019. 平成30年度石狩市浜益区の自然資源
を活用するための自然環境調査業務報告書. 石狩
市.
- 石狩市, 2020. 令和元年度石狩市自然環境調査業務報
告書. 石狩市.
- 環境省, 2005. 特定外来生物による生態系等に係る被
害の防止に関する法律に基づき規制される生物の
リスト. 環境省 (2021年閲覧)
<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html>
- 環境省, 2020. 環境省レッドリスト 2020. 環境省.
<https://ikilog.biodic.go.jp/Rdb/booklist> (2023年
閲覧)
- 米倉浩司・梶田忠, 2003-. BG Plants 和名－学名イン
デックス YList. <http://ylist.info> (2021年閲覧)

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科和名	和名	学名	重要種	2018	2018	千本ナラ	千本ナラ	浜益川	実田	木村	木村	黄金山
			/外來	2018	2019	送毛浜	千本ナラ	河口	浜益川	○	果樹園A	果樹園B
1 ヒカゲノカズラ科	ヒクスギラン	<i>Huperzia miyoshiana</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
2	トウケンソバ(広義)	<i>Huperzia serrata</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
3	ヒカゲノカズラ	<i>Lycopodium clavatum var. nipponicum</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
4 トクサ科	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
5	ミズドクサ	<i>Equisetum fluviatile</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
6	トクサ	<i>Equisetum hyemale</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
7 ハナマツリ科	エゾフユハナワラビ	<i>Batrachium multifidum</i> var. <i>robustum</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
8	ヒロハハナヤスリ	<i>Ophioglossum vulgatum</i>	重要種	*	*	*	*	*	○	○	○	○
9 ゼンマイ科	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
10 キジオシタ科	ヤマソウ	<i>Plagiomnium tsusimurensa</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
11 コベイシガムクワラビ		<i>Pteridium aquilinum</i> ssp. <i>japonicum</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
12 イノモトソウ科	クシャガシダ	<i>Ardianthus pedatum</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
13	イワガセンマイ	<i>Cornigaminne intermedia</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
14 チャセンシタ科	トラガシダ	<i>Asplenium incisum</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
15	コニワラ	<i>Asplenium scolopendrium</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
16 ヒメンド科	ミヤマフリビ	<i>Phlegopteris connectilis</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
17	ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
18	ミソシダ	<i>Thelypteris pozoi</i> ssp. <i>mollissima</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
19 イワデンダ科	イワデンダ	<i>Woodsia polystichoides</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
20	コウヤカラビ科	イヌガシソク	<i>Oncoclea orientalis</i>	*	*	*	*	*	○	○	○	○
21	クサナチソウ	<i>Onoclea struthiopteris</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
22	シンジガシラ科	シンガシラ	<i>Blechnum riparium</i>	*	*	*	*	*	○	○	○	○
23	メンダ科	エゾメンダ	<i>Athyrium brevifrons</i>	*	*	*	*	*	○	○	○	○
24	イッポウカラビ	<i>Athyrium filix-femina</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
25	サトメソウ	<i>Athyrium filix-ceteratum</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
26	ミヤマスイダ	<i>Athyrium melanolepis</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
27	ミヤマヘビノネコザ	<i>Athyrium aurestre</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
28	ヤマイヌカラビ	<i>Athyrium vidalii</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
29	ヘビノネコザ	<i>Athyrium yokoscense</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
30	オオメンダ	<i>Dennstaedtia pterorachis</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
31	ミヤマシダ(広義)	<i>Dennstaedtia punctosa</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
32 オシダ科	ホソノタライシダ	<i>Arachniodes borealis</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
33	シノフカグマ	<i>Arachniodes mutica</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
34	リヨウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
35	オカヤシダ	<i>Dryopteris amurensis</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
36	オシダ	<i>Dryopteris crassifrons</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
37	シラネカラビ	<i>Dryopteris expansa</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
38	ミヤマニシダ	<i>Dryopteris moniloides</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
39	ホソノクデ	<i>Polystichum braunii</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○
40	サカダノイデ	<i>Polystichum retrosplaeaceum</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○

凡例：各調査年における確認種（*）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科和名	和名	学名	重要種	2018	2019	千本ノナラ	千本ノナラ	洪益川	洪益川	実田	黄金山林	木村	木村	黄金山	イチイ	山道南	山道北
41 ジュウモンジダ		<i>Polystichum tripterion</i>	外来	*	*			河口	河口	道入口					○	○	○
42 マツ科	トマツ	<i>Abies sachalinensis</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
43 カラマツ	ハイマツ	<i>Larix kaempferi</i>	外来種	*	*						○	○	○	○	○	○	○
44 イチイ科	ハイイヌガヤ	<i>Pinus pumila</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
45 イチイ科	イチイ	<i>Ceiba taux harringtonia</i> var. <i>nana</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
46 マツブガ科	チョウセンゴミン	<i>Taxus cuspidata</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
47 マツブガ科	ヒトリシズカ	<i>Schisandra chinensis</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
48 ゼンソウ科	ドクダミ	<i>Chionanthus quadrifolius</i>	外来種	*	*						○	○	○	○	○	○	○
49 ドクダミ科	オクダニ	<i>Houttuynia cordata</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
50 ヴァンスズワサ科	オクエゾサイン	<i>Asarum heterotropoides</i> var. <i>heterotropoides</i>	重要種	*	*	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	#
51 モクレン科	コブシ	<i>Magnolia kobus</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
52 ホオノキ	ホオノキ	<i>Magnolia obovata</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
53 サトイモ科	コウライチクナンショウ	<i>Arisaema peninsulare</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
54 ミズバショウ	サゼンソウ	<i>Lysichiton camtschatcensis</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
55 シュロソウ科	シヨウジョウカマ	<i>Symplocarpus renifolius</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
56 シュロソウ科	ツクバネソウ	<i>Helodium orientalis</i> var. <i>orientalis</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
57 クルマバナソウ	エントレーヌソウ	<i>Paris tetraphylla</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
58 エンレイソウ	アカミノエントレーヌソウ	<i>Trillium apetalon</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
59 エンレイソウ	オオバナエントレーヌソウ	<i>Trillium apetalon f. rubrocarpum</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
60 オオバナエントレーヌソウ	カタクリ	<i>Veratrum album</i> ssp. <i>oxystepatum</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
61 カタクリ	キバナノマツ	<i>Disperma sessile</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
62 サルトリイバラ科	シオデ	<i>Smilax riaria</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
63 ユリ科	オオウバユリ	<i>Cardocrinum cordatum</i> var. <i>glehnii</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
64 クルマユリ	ツバメオモト	<i>Clintonia udensis</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
65 ラン科	サルメンエビネ	<i>Erythronium japonicum</i>	重要種	*	*						○	○	○	○	○	○	●
66 カタクリ	ギバナノマツ	<i>Gagea makaiana</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
67 カタクリ	リリム	<i>Lilium medeoloides</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
68 キバナノマツ	オオバタケマラン	<i>Streptopus amplexifolius</i> var. <i>papillatus</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	●
69 クルマユリ	オオバタケマラン	<i>Calostoma tricarinata</i>	重要種	*	*						○	○	○	○	○	○	●
70 ラン科	サルメンエビネ	<i>Cremnastrea variabilis</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
71 ラン科	サイハイラン	<i>Epicactis helboine</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
72 オオスズラン	オオバタケマラン	<i>Liparis koreojaponica</i>	重要種	*	*						○	○	○	○	○	○	●
73 オオバタケマラン	ノヒネチドリ	<i>Neolindleya camtschatica</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
74 オオバタケマラン	キシナフチドリ	<i>Platneria ophiodioidea</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
75 キシナフチドリ	オオバタケマラン	<i>Platneria sachalinensis</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
76 キシナフチドリ	ゼンテンイカ	<i>Hemerocallis dumortieri</i> var. <i>esculenta</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
77 キシナフチドリ	ヒガシカバ科	<i>Allium victorialis</i> ssp. <i>phytophyllum</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○
78 キシナフチドリ	クサスキンキ科	<i>Hosta sieboldiana</i>	*	*	*						○	○	○	○	○	○	○

凡例：各調査年における確認種（*）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科種名	和名	学名	重要種 //外来	2018 千本ナラ	2019 千本ナラ	送毛浜	千本ナラ	浜益川 河口	浜益川 河口	実田	黄金山林	黄金山	木村	木村	果樹園A	果樹園B	山道南	山道北
81 タチギボウシ	<i>Hosta sieboldii</i> var. <i>rectifolia</i>	*						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
82 マイヅルソウ	<i>Maianthemum dilatatum</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
83 ユキザサ	<i>Maianthemum japonicum</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
84 ヒメイズイ	<i>Polygonatum humile</i>	*						○										
85 オオアマドコロ	<i>Polygonatum odoratum</i> var. <i>maximowiczii</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
86 ツユクサ科	<i>Commelinaceae</i>			*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
87 イグサ科	<i>Iridaceae</i>			*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
88 ドロイ	<i>Juncus gracilimus</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
89 クサイ	<i>Juncus tenuis</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
90 ヌカボシソウ	<i>Luzula pilosa</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
91 カヤツリグサ科	<i>エナシヒゴクサ</i>	<i>Carex aphanocephala</i>		*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
92 ショウジョウスズメ	<i>Carex eleocharis</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
93 ナルコスゲ	<i>Carex curvirostris</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
94 カサスゲ	<i>Carex distans</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
95 ミヤマジユズスゲ	<i>Carex distilliflora</i>	*						○										
96 オクノカンスゲ	<i>Carex foliosissima</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
97 ネムロスゲ	<i>Carex gmelinii</i>	重要種	*	*	*	*	*	●										
98 ヒロバスゲ	<i>Carex insanæ</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
99 ヒゴクサ	<i>Carex japonica</i>	*						○										
100 コウボウムツ	<i>Carex litorionigri</i>	*						○										
101 アオスゲ	<i>Carex leucotrichia</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
102 ヒエスゲ	<i>Carex longistylata</i>	*	*	*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
103 ピロードスズゲ	<i>Carex miyabei</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
104 ヒメシラススゲ	<i>Carex nollii</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
105 ヒメスゲ	<i>Carex oxyandra</i>	*						○										
106 コウボウシタバ	<i>Carex pumila</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
107 サドスゲ	<i>Carex sordidens</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
108 アズマナルコ	<i>Carex shiminensis</i>	*						○										
109 アブラガヤ	<i>Scirpus wichurae</i>	*						○										
110 イネ科	<i>ヌカボ</i>	<i>Agrostis javata</i> var. <i>nukabovo</i>	*					○										
111 コヌカグサ	<i>Agrostis gigantea</i>	外来種	*	*	#	#	#	○										
112 オオスズメノチッポウ	<i>Alopecurus pratensis</i>	外来種	*					○										
113 ミヤマコウボウ	<i>Anthoxanthum monticola</i> ssp. <i>alpinum</i>	*						○										
114 コウボウ	<i>Anthoxanthum nitens</i> var. <i>sachalinense</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
115 ハルガヤ	<i>Anthoxanthum odoratum</i>	外来種	*	*	#	#	#	○										
116 ヤマカモシクサ	<i>Baccharis sylvaticum</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
117 ヒメノガリヤス	<i>Begonia hakenensis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
118 タカネノガリヤス	<i>Calemagrostis sachalinensis</i>	外来種	*	*	#	#	#	○										
119 カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
120 メヒシバ	<i>Digitaria ciliata</i>	*						○										

凡例：各調査年における確認種（＊）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科和名	種名	学名	重要種 外来	2018	2019	千本ヶ原 千本ヶ原	送毛浜 千本ヶ原	浜益川 河口	黄金山林 実田	木村 黄金山 道入り口	イチイ 果樹園A	木村 黄金山 増毛山道 浜益御殿 厚田川A 厚田川B	農屋 山道北
121	アキメヒシノイ	<i>Digitaria violascens</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
122	イヌビエ	<i>Echinocloa crus-galli</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
123	ハマムギ	<i>Elymus dahuricus</i>	*	*	*	○							
124	シバムギ	<i>Elymus repens</i>	外来種	*	#								
125	ニワホコリ	<i>Eragrostis multicaulis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
126	ウシノケツサ	<i>Festuca ovina</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
127	オオウシノケツサ	<i>Festuca rubra</i>	外来種	*	#	#	#	#	#	#	#	○	
128	カラフトドジョウツサギ	<i>Glyceria lithuanica</i>	*	*	*								
129	キタササガヤ	<i>Leptatherium japonicum</i> var. <i>boreale</i>	重要種	*	*	●	●	●	●	●	●	●	●
130	テンキグサ	<i>Leymus mollis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
131	コメガヤ	<i>Melica nutans</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
132	イブキスカサギ	<i>Milium effusum</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
133	ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
134	ミヤマネズミガヤ	<i>Muhlenbergia curviflora</i> var. <i>nipponica</i>	*	*	*								
135	ネズミガヤ	<i>Muhlenbergia japonica</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
136	ケチヂミザサ	<i>Opisismenus undulatifolius</i> var. <i>undulatifolius</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
137	スカキ	<i>Panicum bisacutatum</i>	外来種	*	#	○	○	○	○	○	○	○	○
138	オオクサキ	<i>Panicum dichotomiflorum</i>	外来種	*	#	○	○	○	○	○	○	○	○
139	クサヨシ	<i>Polygonum multifidum</i>	外来種	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#
140	オオアワガトヒ	<i>Phleum pratense</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
141	ヨシ	<i>Phragmites australis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
142	ツルヨシ	<i>Phragmites japonicus</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
143	ミヅイチコソツサギ	<i>Poa azoleuca</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
144	スズメノカラビニア	<i>Poa annua</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
145	スマイコタナギ	<i>Poa palustris</i>	外来種	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#
146	ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i>	外来種	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#
147	チシマザサ	<i>Sasa kurilensis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
148	チマキザサ	<i>Sasa palmata</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
149	クマイザサ	<i>Sasa senanensis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
150	オニウツノコヅサ	<i>Schedonorus phoenicurus</i>	外来種	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#
151	アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
152	キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
153	ハマエノコロ	<i>Setaria viridis</i> var. <i>pachystachys</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
154	ケン科	<i>Chelidonium majus</i> ssp. <i>asiaticum</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
155	エゾエンゴサク	<i>Corydalis fumariifolia</i> ssp. <i>azurea</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
156	アケビ科	<i>Akebia trifolia</i> ssp. <i>trifolia</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
157	メギ科	<i>Achlys japonica</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
158	ルヨウヨウボク	<i>Caulophyllum robustum</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
159	サンカヨウ	<i>Diphylleia grayi</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○
160	キバナイカリソウ	<i>Epimedium koreanum</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○

凡例：各調査年ににおける確認種（＊）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

例：各調査年ににおける確認種（*）、各調査地における確認種（○）、重要種（◎）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

凡例：各調査年における確認種（*）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

凡例：各調査年における確認種（*），各調査地における確認種（○），重要種（●），外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科和名	和名	学名	重要種 外来	2018	2019	千本ナラ	千本ナラ	浜益川	河口	実田	黄金山林	木村	木村	黄金山	黄金山	木村	木村	浜益川A	浜益川B	厚田川A	厚田川B	浜益	山道南
281	ミズタマソウ	<i>Circaea mollis</i>		*	*																		
282	イワアカバナ	<i>Epipterygium amurense</i> ssp. <i>cephalostigma</i>	*																				
283	アカバナ	<i>Epipterygium pruriophilophyllum</i>	*																				
284	メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>	外来種	*	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	
285	ウルシ科	<i>Rhus javanica</i> var. <i>chinenensis</i>	*																				
286	ツタウルシ	<i>Toxicodendron orientale</i> ssp. <i>orientale</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
287	ヤマウルシ	<i>Toxicodendron trichocarpum</i>	*																				
288	ムクロジ科	<i>Acer campestre</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
289	アカイタヤ	<i>Acer pictum</i> ssp. <i>mayottii</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
290	エゾイタヤ	<i>Acer pictum</i> ssp. <i>mono</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
291	ミネカエデ	<i>Acer tschonoskii</i>	*																				
292	オガラバナ	<i>Acer ukurundense</i>	*																				
293	ミカン科	<i>Kiwi</i>																					
294	ツルシキミ	<i>Skimmia japonica</i> var. <i>intermedia</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
295	ニガキ科	<i>ニガキ</i>																					
296	アオイ科	<i>Symplocarpus</i>																					
297	オオバホダイジユ	<i>Tilia japonica</i> var. <i>japonica</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
298	シンショウヅクサ科	<i>Daphne jezoensis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
299	アブランチ科	<i>Anthriscus sylvestris</i>																					
300	エゾノイワダサオ	<i>Arabis erosa</i> var. <i>glauca</i>	*																				
301	ハルザキヤマガラシ	<i>Barberis vulgaris</i>	外来種	*	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	
302	オニハマダイコノ	<i>Cakile edentula</i>	外来種	*																			
303	ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i>	*																				
304	コソロソソノ	<i>Cardamine leucantha</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
305	オオバタネノカハナ	<i>Cardamine regeliana</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
306	エゾワサビ	<i>Cardamine reichenbii</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
307	エゾイヌナズナ	<i>Draba borealis</i>	*																				
308	ワサビ	<i>Eutrema japonicum</i>	外来種	*																			
309	スカシタゴボク	<i>Fagopyrum palustre</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
310	タデ科	<i>Fallopia dumetorum</i>	外来種	*																			
311	オオイタドリ	<i>Fallopia sachalinensis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
312	ミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
313	ヤナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
314	イヌタデ	<i>Persicaria longistylata</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
315	ハルタデ	<i>Persicaria maculosa</i> ssp. <i>hirticaulis</i> var. <i>pubescentis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
316	タニソバ	<i>Persicaria nepalensis</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
317	ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
318	アキノウチカシカミ	<i>Persicaria sagittata</i> var. <i>sibirica</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
319	マコノシリグサ	<i>Persicaria senticosa</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
320	ミヅシバ	<i>Persicaria thunbergii</i> var. <i>thunbergii</i>	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

凡例：各調査年ににおける確認種（＊）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科和名	和名	学名	重要種 外来	2018 2019	千本ナラ 千本ナラ	千本ナラ 千本ナラ	送毛浜 河口	千本ナラ 河口	浜益川 浜益川	実田	黄金山林 黄金山林	木村 木村	黄金山 黄金山	果樹園A 果樹園B	果樹園A 果樹園B	黄金山 黄金山	入込 出入り口	イチイ イチイ	浜益山道 浜益山道	増毛山道 増毛山道	浜益御殿 浜益御殿	厚田川A 厚田川A	厚田川B 厚田川B	濱屋 濱屋	山道南 山道南
321 ミチヤナギ科	ミチヤナギ	<i>Polygonum aviculare</i> ssp. <i>aviculare</i>	*	*																					
322 オクミチヤナギ科	オクミチヤナギ	<i>Polygonum aviculare</i> ssp. <i>neglectum</i>	*	*																					
323 ヒメイバ科	ヒメイバ	<i>Rumex acetosa</i> ssp. <i>pyrenaicus</i>	外来種	*	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	
324 エゾノギシキシ科	エゾノギシキシ	<i>Rumex obtusifolius</i>	外来種	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	
325 ナデシコ科	オオバナノミナガツ	<i>Ceratium fischerianum</i>	*	*																					
326 ナデシコ科	ミミナグサ	<i>Ceratium fischerianum</i>	<i>Ceratium fischerianum</i>	*	*																				
327 エゾカワラナデシコ	エゾカワラナデシコ	<i>Dianthus superbus</i> var. <i>superbus</i>	*	*																					
328 ハマハコベ	ハマハコベ	<i>Honckenya peploides</i> ssp. <i>major</i>	*	*																					
329 ツメクサ	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i>	*	*																					
330 ハツマツメクサ	ハツマツメクサ	<i>Sagina maxima</i>	*	*																					
331 ウシハコベ	ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i>	*	*																					
332 コハコベ	コハコベ	<i>Stellaria media</i>	*	*																					
333 ミドリハコベ	ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i>	*	*																					
334 ミヤマハコベ	ミヤマハコベ	<i>Stellaria sessiliflora</i>	*	*																					
335 ノミノフスマ	ノミノフスマ	<i>Stellaria alsine</i> var. <i>undulata</i>	*	*																					
336 ヒユ科	イノコヅチ	<i>Achyranthes bidens</i> var. <i>japonica</i>	*	*																					
337 ハマアカザ	ハマアカザ	<i>Atriplex subcordata</i>	*	*																					
338 シロザ	シロザ	<i>Chenopodium album</i> var. <i>album</i>	外来種	*	*																				
339 オカヒジキ	オカヒジキ	<i>Salsola komarovii</i>	*	*																					
340 ヤマゴボウ科	ヤマゴボウ	<i>Phytolacca acinosa</i>	外来種	*																					
341 ヨウシュヤコボウ	ヨウシュヤコボウ	<i>Phytolacca americana</i>	外来種	*																					
342 スベリヒユ科	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i>	*	*																					
343 ミズキ科	ウリノキ	<i>Altingia peltatum</i> f. <i>mackayi</i>	*	*																					
344 ヒゴセンタチバナ科	ヒゴセンタチバナ	<i>Corolla canadensis</i>	*	*																					
345 ミズキ	ミズキ	<i>Comus controversa</i> var. <i>controversa</i>	*	*																					
346 アジサイ科	ツルアジサイ	<i>Calystegia petiolaris</i>	*	*																					
347 ノリウツギ	ノリウツギ	<i>Heteromalla paniculata</i>	*	*																					
348 エゾアシサイ	エゾアシサイ	<i>Hortensia cuspidata</i>	*	*																					
349 イワガラミ	イワガラミ	<i>Schizothrysina hydrogeoides</i>	*	*																					
350 ツリフネンワ科	キツリフネンワ	<i>Impatiens noli-tangere</i>	*	*																					
351 ツリフネンワ	ツリフネンワ	<i>Impatiens textori</i>	*	*																					
352 サクラソウ科	スマトラノオ	<i>Lysimachia fortunei</i>	*	*																					
353 クサレダマ	クサレダマ	<i>Lysimachia vulgaris</i> ssp. <i>davurica</i>	*	*																					
354 オオサクラソウ	オオサクラソウ	<i>Primula jezoana</i> var. <i>jezoana</i>	重要種	*	*																				
355 エゴノキ科	ハクウンボク	<i>Strax obessa</i>	*	*																					
356 マタタビ科	サルナシ	<i>Actinidia arguta</i> var. <i>arguta</i>	*	*																					
357 ミヤママタタビ	ミヤママタタビ	<i>Actinidia kolomikta</i>	*	*																					
358 マタタビ	マタタビ	<i>Actinidia polygama</i>	*	*																					
359 ツツジ科	ミヤマホソツツジ	<i>Ericetria bracteata</i>	*	*																					
360 ガンコウラノ	ガンコウラノ	<i>Empetrum nigrum</i> var. <i>japonicum</i>	*	*																					

凡例：各調査年ににおける確認種（＊）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科和名	和名	学名	重要種				実田	黄金山林	木村	木村	黄金山	木村	黄金山林	
			2018	2019	千本ナラ	千本ナラ								
361	イワナシ	<i>Epigaea asitica</i>	*	*										
362	ハナヒリノキ	<i>Eubertia grayana</i> var. <i>grayana</i>	*											
363	ムラサキヤオツツジ	<i>Rhododendron albecitij</i>	*											
364	コヨウククノツツジ	<i>Rhododendron pentandrum</i>	*											
365	アクリシバ	<i>Vaccinium japonicum</i> var. <i>japonicum</i>	*	*										
366	オオバヌキ	<i>Vaccinium smallii</i> var. <i>smallii</i>	*	*										
367	コケモモ	<i>Vaccinium vitis-idaea</i>	*	*										
368	アカネ科	<i>エゾノヨツヅムグマ</i>	<i>Gallium kamtschaticum</i>	*	*									
369	クルマバソウ	<i>Gallium odoratum</i>	*	*										
370	オオバノヤエツツジ	<i>Gallium pseudospicatum</i>	*											
371	オクタルマルムグラ	<i>Gallium trifloriforme</i>	*	*										
372	エゾノカラマツツノバ	<i>Gallium verum</i> ssp. <i>asiaticum</i> var. <i>trachycarpum</i>	*	*										
373	ツルアリドオシ	<i>Mitchella undulata</i>	*											
374	オオキヌタツツジ	<i>Rubia chinensis</i> f. <i>minis</i>	*											
375	リンゴ科	<i>Eriobotrya japonica</i>	<i>Gentiana triflora</i> var. <i>japonica</i>	*										
376	フデリンドウ	<i>Gentiana lutea</i>	*											
377	ツルリンドウ	<i>Tripterospermum japonicum</i>	*	*										
378	キヨウトウエク科	バシクルモソウ	<i>Apoconum venetum</i> var. <i>baskurum</i>	重要種	*	*	●							
379	イケマ	<i>Cynanchum caudatum</i>	*	*										
380	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i>	*	*										
381	ヒルガオ科	<i>Calyptis soldanella</i>	*											
382	ネナンカズラ	<i>Cuscuta japonica</i>	*	*										
383	ナス科	ヤマホタロシ	<i>Solanum japonense</i>	*	*									
384	イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i>												
385	ムラサキ科	ハマベニケンソウ	<i>Mertensia maritima</i> ssp. <i>asiatica</i>	*										
386	ノハラムラサキ	<i>Myosotis arvensis</i>												
387	ヒレハリノツツジ	<i>Sympodium officinale</i>												
388	タチカメハソウ	<i>Tragopogon goliathii</i>	*											
389	モクセイ科	アオダモ	<i>Fraxinus lanuginosa</i> f. <i>serata</i>	*										
390	ヤチダモ	<i>Fraxinus mandshurica</i>	*	*										
391	ミヤマイギ	<i>Ligustrum tschonoskii</i> var. <i>tschonoskii</i>	*											
392	ハシドイ	<i>Syringa reticulata</i> var. <i>reticulata</i>	*	*										
393	オババコ科	ウンラン	<i>Linaria japonica</i>	*										
394	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> var. <i>asiatica</i>	*	*										
395	エゾオオバコ	<i>Plantago camtschatcica</i>	*											
396	ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i>												
397	セイヨウオオバコ	<i>Plantago major</i>												#
398	タチヌクソウ	<i>Veronica arvensis</i>												#
399	ゴマノハグサ科	ビロードモクヅイカ	<i>Verbascum thapsus</i>											#
400	シソ科	カワミドリ	<i>Agastache rugosa</i>											○

凡例：各調査年ににおける確認種（*）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科和名	和名	学名	重要種				実田	黄金山	木村	増毛山道	浜益町A	浜益町B	山道南	山道北
			2018 外来	2019 外来	2018 千本ナラ	2019 千本ナラ								
401	ニシキゴロモ	<i>Auga resensis</i> var. <i>resensis</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
402	クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
403	ヤマクラムバナ	<i>Chionodium chinense</i> ssp. <i>glabrescens</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
404	クルマバナ	<i>Chionodium coreanum</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
405	ミヤマトウバナ	<i>Chionodium micranthum</i> var. <i>sachalinense</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
406	ナギナタコウジユ	<i>Elsuithia ciliata</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
407	カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> ssp. <i>grandis</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
408	セイヨウカキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> ssp. <i>hederacea</i>	外来種	*	#	○	○	○	○	○	○	○	○	○
409	クロバナヒキオコシ	<i>Iсадодн trichocarpus</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
410	オドリコンソウ	<i>Lamium album</i> var. <i>bardatum</i>	外来種	*	*	#	#	#	#	#	#	#	#	#
411	ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
412	コシロネ	<i>Lycous cavaerlei</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
413	ヒメシロネ	<i>Lycous maculatus</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
414	エゾシロネ	<i>Lynurus uniflorus</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
415	ハッカ	<i>Mentha canadensis</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
416	ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
417	ツツジボクサ	<i>Prunella vulgaris</i> ssp. <i>asiatica</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
418	ヒメナミキ	<i>Scutellaria dependens</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
419	エゾタツナミソウ	<i>Scutellaria pectinata</i> var. <i>ussuriensis</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
420	ナミキソウ	<i>Scutellaria striatiloba</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
421	エゾイヌコヅマ	<i>Saxifrage aspera</i> var. <i>bacata</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
422	イヌコヅマ	<i>Saxifrage aspera</i> var. <i>hispidula</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
423	ハエドクソウ科	<i>Mimulus repens</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
424	ハエドクソウ	<i>Phryma nana</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
425	モチノキ科	<i>Tsuga</i>	<i>Ilex rugosa</i> var. <i>rugosa</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○
426	アカノイヌツヅメ	<i>Ilex aquericii</i> var. <i>brevipedunculata</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
427	キヨコウ科	<i>Corallorhiza lanceolata</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
428	タニギキョウ	<i>Paracarisia carnea</i> var. <i>carnea</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
429	キク科	<i>Nicotiana</i>	<i>Achillea millefolium</i> ssp. <i>alpina</i> var. <i>longiligulata</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○
430	セイヨウノコギリソウ	<i>Achillea millefolium</i>	外来種	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○
431	ノブキ	<i>Adonis amurensis</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
432	ヤマハハコ	<i>Anaphalis margaritacea</i> ssp. <i>margaritacea</i> var. <i>margaritacea</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
433	コボウ	<i>Arctium lappa</i>	外来種	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○
434	イワヨモギ	<i>Artemisia gmelini</i>	重要種	*	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
435	オトコヨモギ	<i>Artemisia japonica</i> ssp. <i>japonica</i> var. <i>japonica</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
436	ハマオトコヨモギ	<i>Artemisia japonica</i> ssp. <i>litoricola</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
437	オオヨモギ	<i>Artemisia montana</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
438	アサギリソウ	<i>Artemisia schmidtiana</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
439	ゴマナ	<i>Aster glennii</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
440	エゾノコソギク	<i>Aster microcephalus</i> var. <i>yezoensis</i>	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

凡例：各調査年における確認種（＊）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

凡例：各調査年における確認記重（*）、各調査地における確認記重（○）、重要種（○）、外来種（#）

表3. 浜益区および厚田区における植物目録

科名	種名	学名	重要種 外来種	2018				2019				木村 黄金山 道入り口	木村 黄金山 果樹園A	木村 黄金山 果樹園B
				外来種	*	#	#	外来種	*	#	#			
481	ネバリノギク	<i>Sympetrum novae-angliae</i>										実田	黄金山林	黄金山
482	ユウゼンギク	<i>Sympetrum novi-belgii</i>										河口	浜益川	浜益川
483	セイヨウタバコボ	<i>Taraxacum officinale</i>												
484	イガオナモミ	<i>Xanthium orientale</i> ssp. <i>italicum</i>												
485	ウコギ科	<i>Aralia cordata</i>												
486	タラノキ	<i>Aralia deca</i>												
487	コシアブラ	<i>Chenopanax scandophylloides</i>												
488	オオチドメ	<i>Hydrocotyle raniflora</i>												
489	ハリギリ	<i>Kalopanax septemlobus</i> ssp. <i>septemlobus</i>												
490	トチバニンジン	<i>Panax japonicus</i>												
491	セリ科	<i>Artemisia princeps</i>												
492	ミヤマトウキ	<i>Angelica acutiloba</i> var. <i>iwatsensis</i>												
493	アマニユウ	<i>Angelica edulis</i>												
494	オオバセンキュウ	<i>Angelica genuflexa</i>												
495	エゾニユウ	<i>Angelica urashima</i>												
496	シャク	<i>Antennaria sylvatica</i>												
497	レブンサイコ	<i>Bupleurum japonense</i>	重要種	*	*	*	*	*	*	*	*	●		
498	セントウソウ	<i>Chamaelie decumbens</i>												
499	カラフトニンジン	<i>Cordyline kalmiae</i>												
500	ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i>												
501	ノラニンジン	<i>Daucus carota</i> ssp. <i>carrata</i>												
502	ハマボウフウ	<i>Glehnia littoralis</i>												
503	オオハナウド	<i>Heracleum sphondylium</i> ssp. <i>montanum</i>												
504	マルバトウキ	<i>Ligustrum vulgare</i>												
505	セリ	<i>Oenanthe javanica</i> ssp. <i>japonica</i>												
506	ヤブニンジン	<i>Osmunda cinnamomea</i> var. <i>aristata</i>												
507	オオカサモチ	<i>Pleurostemon uraleus</i>												
508	ウマノミツバ	<i>Sanicula chinensis</i>												
509	シラネニンジン	<i>Tiliqua sjostedti</i>												
510	イブキゼリモドキ	<i>Tiliqua scutellata</i>												
511	ガマズミ科	<i>Aidoxa moschata</i> var. <i>moschata</i>												
512	エゾニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> ssp. <i>kamtschatkica</i>												
513	オオカメリモチ	<i>Viburnum furcatum</i>												
514	カシバ	<i>Viburnum opulus</i> var. <i>sargentii</i>												
515	ミヤマガマズミ	<i>Viburnum Wrightii</i> var. <i>wrightii</i>												
516	スイカズラ科	<i>Malpighia cerasiformis</i>												
517	オトコエシ	<i>Patrinia villosa</i>												
518	タニウツギ	<i>Wiegmannia hirtensis</i>												
519	ウコンウツギ	<i>Macrodendron middendorffianum</i>												

凡例：各調査年における確認種（*）、各調査地における確認種（○）、重要種（●）、外来種（#）

